

ハンドボール

N. (3)

Japan
Handball
Association



社会人
学生
高専
高体連
中体連
小学生

<input type="radio"/> 全国大会
<input type="radio"/> ブロック大会
<input type="radio"/> 都道府県大会

<input type="radio"/> 成年男子
<input type="radio"/> 成年女子
<input type="radio"/> 少年男子
<input type="radio"/> 少年女子

試合番号	11
------	----

年月日	2018年9月14日(金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

A	愛知県					福井県					B
都道府県	市町村		会場			試合					回数
福井県	福井市		福井県営体育館			2回戦					
	A	B	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	
前半	11	14	最終 結果	18	27						7mTC
7mT得点/総数	A 0/0	チームタイムアウト 1 19:43	1 2 後 05:47	3 21:47				チームタイムアウト 1 11:15	B 3 1/1		7mT得点/総数

No.	愛知県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	福井県	G	W	2'	2"	D	DR
1	阿久津 拓							1	高坂 和						
2	森本 大貴							2	藤坂 尚輝						
3	早川 佳祐							3	谷口 尊	4					
4	三谷 光翼	1	1					4	武良 悠希	2					
5	三木 崇史	5						5	山田 凌裕	1					
6	小切間 廉大							6	西田 崇人						
7	海野 太一	4						7	近藤 淳史	3					
8	河村 将成							8	治田 大成	9					
9	高橋 哲汰	5						9	水野 雄斗	2					
10	松野尾 航生	3						10	鍋島 聖弥	1					
11	小林 翔汰							11	前田 紗良	5					
12	大森 淳矢							12	笠本 穂太郎						
役員A	川瀬 秀一							役員A	福村 正巳						
役員B	森 真介							役員B	洪 德顯						
役員C	寺脇 将							役員C	高井 廉治						
役員D	奥村 卓巳							役員D	志々場 祐太						

A	チーム役員A署名					B
特記事項						

レフリー	小田 健介	鈴木 孝明				
T.D	高田 和英	山口 和博				
JHAオフィシャル						

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 17

(No. 12の訂正)

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30.9／13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)	試合番号	11
会場 コート	A 福井県営体育館	種別	成年・少年
	B 福井市体育館	性別	男子・女子
	C 北陸電力福井体育馆フレアAコート	回戦	一回戦・二回戦
	D 北陸電力福井体育馆フレアBコート		準々決勝・準決勝
	E 永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦・決勝
Aチーム名		Bチーム名	
愛知		福井	
得点合計	小計	小計	得点合計
18	前半	14	27
	後半	13	
	第1延長前半		
	第1延長後半		
	第2延長前半		
	第2延長後半		
	7mTC		

戦評

大会2日目、少年男子第2試合は本大会初戦の地元福井県と、昨日千葉に競り勝った愛知県が対戦する、本大会屈指の好カードである。愛知県のスローイングで始まった試合、大応援団に後押しされる福井県が序盤から①前田の速攻などで3連続得点を決めると、愛知県も⑩松野尾のサイドシュートで必死に食い下がる。お互いに譲らない滑り出しとなった。愛知県⑤三木、⑨高橋らが着実に得点を重ねる一方、福井県は相手キーパー①阿久津の好セーブに得点を阻まれ、一時3点のビハインドとなる。それでも落ち着きを失わない福井県は、粘り強く自分たちのプレイに徹し、前半19分には10-9の逆転に成功する。2点差をつけられたところで愛知県はたまらずタイムアウトを取り、流れを断ち切ろうと試みる。しかし、福井県の堅い守備を突破するのは容易ではなく、さらに福井県GK⑫笛本も好セーブを連発し、前半27分終了時14-9と愛知県を5点リードする。このまま主導権は福井県が握るのかと思われたが、愛知県も堅守からの速攻で2点を返し、前半は14-11と福井県の3点リードで折り返した。

福井県のスローイングで始まった後半、愛知県⑦海野のインターチェンジからの得点で出鼻をくじかれるも、浮き足立つことはなく、速いパス回しから⑧治田のサイドシュート、③谷口のロングシュートで得点を重ね、18-13と5点差に広げる。たまらず愛知はタイムアウトを申請(5:47)。しかし、波に乗る福井県は⑪前田からのパスを④武良がスカイプレーでゴールに押し込むなど、コンビネーションが冴え渡り、後半開始10分で20-13の7点差をつける。愛知県も⑤三木、⑦海野のミドルシュートで応戦するが、要所で福井県GK⑫笛野のファインセーブが決まり流れに乗せさせない。⑨水野の切れ味鋭いサイドシュート、③谷口の力強いロングシュートが決まり、後半21分、25-16とリードを9点に広げたところで愛知県の申請によりタイムアウトが取られた。しかし、流れは変えられず、27-18で福井県が勝利し、3回戦へと駒を進めた。

記載者氏名	林 誠司
送信日時	月 日() :
送信者署名	